



健康フェスタ

9月27日に健康フェスタを開催しました。お天気も良く、周辺でたくさんのイベントもある中、ご来場いただきありがとうございました。例年より来場者は少なかったですが、ご来場いただいた方から「待ち時間もなくてゆっくりできるからいいわ」などのお声をいただきました。皆様が笑顔で体験されている様子を拝見し、開催できてよかったなと嬉しく思っています。ご来場者の方には、健康診断の結果や聞きたいことを事前にメモしてご持参いただき、健康に対する意識の高さに私共も身が引き締まる思いがいたしました。



▲スキンケアブース



▲栄養相談

▼血管年齢測定



▲リハビリ室



▲療育でのスヌーズレン

▼手術室



今年度新たな取り組みとして、お子様向けの「病院探検ツアー」を企画しました。病院探索ツアーでは、普段は限られた人しか入れない手術室探検や呼吸機能検査やリハビリ体験、さらにはスヌーズレン見学など様々な体験をしていただきました。今年度は当院通院中の方に限らせていただきましたが、来年度は指向を変えて取り組みたいと思いますので楽しみにしてください。また、病院探検ツアーだけでなく健康フェスタ全般も、皆様にいただいたアンケートを基に今までの企画に加え、新しい企画を考えていきます。

最後に、今後も地域の皆様との交流の場として、またご自身の健康チェックの機会となるような「健康フェスタ」にしていきたいと思っています。(外来看護部長 川合 紋加)

2

病棟

の子どもたちの生活のひとコマ



少し時期はさかのぼりますが、9月17日(水)2病棟では「子ども夏祭り」を行いました。行事の準備として、新聞紙をリサイクルしてお祭りの景品を入れるエコバックを作ったり、ゲームで使用するガラス瓶を装飾したり、ゲームをテストプレイしてルール設定したりと、どの子どもも行事活動に興味を持ち、協力する姿を見せてくれました。

いざ行事本番の日、子どもたちには法被を着て店員役を担ってもらいましたが、まるでアルバイトのお兄さんお姉さんのように、お客さんである他の子たちにルール説明などの声をかけてくれて、他者との関わりを通じて自分の存在感や価値を実感しているようでした。

また4つの屋台はどれも子どもたちに好評でした。“風船ヨーヨー釣り”で5つ続けてヨーヨーを釣って「記録更

新したー」と喜び子、難易度高めの“水中コイン落としゲーム”で見事景品をゲットして誇らしい顔をしている子、“夏祭り雑学クイズ”で日本全国のお祭りが約30万もあるなんて「知らなかったー」と驚く子、“目指せビンゴ! ストラックアウト”で野球選手さんながらに勇ましくボールを投げてビンゴを出す子など、それぞれが楽しむことができました。行事終盤には、みんなで一緒に参加賞の綿菓子を食べました。「うまい」「3年振りの味」「直ぐ口の中で溶ける」「毎日行事やったら良いのになー」などと言って、和気藹々と綿菓子を堪能していました。

どの子どもみんな活き活きとした表情で行事に参加しており、知らず知らずのうちに蓄積していたストレスをリ



セットできた様子でした。職員としても行事の重要性を再認識するよい機会となりました。今後も子どもたちのためになるものを一丸となって提供していきたいと思っています。

(保育士 伊藤 真衣)